

志手原校区地域づくり協議会 交流部会

第2回構成団体等意見交換会

平成30年8月19日(日) 19時~

○はじめに（オリエンテーション）

○話し合いのテーマ

①効率的で持続可能な活動の進め方について

- ・前回の意見交換会でも出ていたように、各団体等では役員の高齢化や担い手不足で負担が重く行事等の縮小も必要との意見がありました。役員のみなさんの負担を軽くし長続きするように事業等の見直しも必用と思います。
- ・重複や類似する行事やイベントがないか。廃止や統合、合同開催などによりスリム化が出来ないか、等について考えてみましょう。
- ・効果的な活動に向けた団体間の連携や、活動をサポートする仕組みなどについて話し合いましょう。

②地域づくり協議会において取り組む事業について

- ・少子高齢化や過疎化、安全で安心な暮らし、活力のある地域など、これから元気な校区づくりに必要な事業（取り組み）等を考えてみましょう。
- ・■■■校区全体（地域づくり協議会）で取り組むべき事業は。
- ・活動している人はいつも同じメンバーです。地域づくり協議会と各団体の関係や、地域活動組織の見直しの是非について考えてみましょう。

———— メモ ———

●事務的支援の内容

1. 総会資料の印刷製本
⇒区長会及び3地区、2~3月頃
2. 行事の案内文印刷及び発送、研修会や会議資料等の印刷製本
⇒区長会及び3地区、不定期
3. 生活支援利用申込の集計や会議資料の印刷製本。実費弁償の集計
⇒すけっと志手原 毎月
4. 納涼大会のチラシや金券等の作成
⇒志手原 PTA 毎年7月
5. 校区内の団体分担金の集約、各区長請求事務
⇒スポーツ21 青少協 防犯協会 志手原きょうだいっ子 ふれあい協
5~6月頃
6. 各団体の回覧文書の調整（月2回にまとめる）
⇒不定期
7. ホームページで行事のお知らせや団体活動情報の提供
⇒不定期

●各団体等の活動や運営上の問題点

1. 組織（団体）運営
 - ・役員の高齢化や役員の成り手がない。いつまで組織が維持できるのか心配。
 - ・活動家が少なく行事等の負担が大きい。行事等の縮小も必要。
2. 行事等の見直し
 - ・健康推進委員と他団体の活動の重複（ウォーキング）
3. 団体等の整理統合
 - ・地域づくり協議会と他団体との関係、連携等
 - ・活動している人はいつも同じメンバーである、団体の整理が必要
4. 地域課題等
 - ・空き家対策
 - ・認知症支援
 - ・防災訓練（校区全体で）
 - ・人権や少子化対策（学校の統合問題や育成）